

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference FP2015-053CT	FOR FURTHER ACTION		See item 4 below
International application No. PCT/JP2015/058129	International filing date (<i>day/month/year</i>) 18 March 2015 (18.03.2015)	Priority date (<i>day/month/year</i>) 20 March 2014 (20.03.2014)	
International Patent Classification (8th edition unless older edition indicated) See relevant information in Form PCT/ISA/237			
Applicant NIPPON ELECTRIC GLASS CO., LTD.			

<p>1. This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis.1(a).</p> <p>2. This REPORT consists of a total of 5 sheets, including this cover sheet.</p> <p>In the attached sheets, any reference to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference to the international preliminary report on patentability (Chapter I) instead.</p>																								
<p>3. This report contains indications relating to the following items:</p> <table> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>Box No. I</td> <td>Basis of the report</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. II</td> <td>Priority</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. III</td> <td>Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. IV</td> <td>Lack of unity of invention</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>Box No. V</td> <td>Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. VI</td> <td>Certain documents cited</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. VII</td> <td>Certain defects in the international application</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. VIII</td> <td>Certain observations on the international application</td> </tr> </table> <p>4. The International Bureau will communicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but not, except where the applicant makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority date (Rule 44bis .2).</p>	<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. I	Basis of the report	<input type="checkbox"/>	Box No. II	Priority	<input type="checkbox"/>	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability	<input type="checkbox"/>	Box No. IV	Lack of unity of invention	<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement	<input type="checkbox"/>	Box No. VI	Certain documents cited	<input type="checkbox"/>	Box No. VII	Certain defects in the international application	<input type="checkbox"/>	Box No. VIII	Certain observations on the international application
<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. I	Basis of the report																						
<input type="checkbox"/>	Box No. II	Priority																						
<input type="checkbox"/>	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability																						
<input type="checkbox"/>	Box No. IV	Lack of unity of invention																						
<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement																						
<input type="checkbox"/>	Box No. VI	Certain documents cited																						
<input type="checkbox"/>	Box No. VII	Certain defects in the international application																						
<input type="checkbox"/>	Box No. VIII	Certain observations on the international application																						

<p align="center">The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland</p> <p>Facsimile No. +41 22 338 82 70</p>	<p>Date of issuance of this report 20 September 2016 (20.09.2016)</p>
	<p>Authorized officer</p> <p align="center">Yukari Nakamura</p> <p>e-mail: pt07.pct@wipo.int</p>

特許協力条約

発信人 日本国特許庁（国際調査機関）

代理人 城村 邦彦 様 あて名 〒550-0002 日本国大阪府大阪市西区江戸堀1丁目15番26号 江原特許事務所		PCT 国際調査機関の見解書 (法施行規則第40条の2) [PCT規則43の2.1]	
		発送日 (日.月.年) 23.06.2015	
出願人又は代理人 の書類記号 FP2015-053CT		今後の手続きについては、下記2を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2015/058129	国際出願日 (日.月.年) 18.03.2015	優先日 (日.月.年) 20.03.2014	
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. B65G13/071(2006.01)i, B65H20/00(2006.01)i, C03B17/06(2006.01)i			
出願人 (氏名又は名称) 日本電気硝子株式会社			

1. この見解書は次の内容を含む。 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 第I欄 見解の基礎 <input type="checkbox"/> 第II欄 優先権 <input type="checkbox"/> 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成 <input type="checkbox"/> 第IV欄 発明の単一性の欠如 <input checked="" type="checkbox"/> 第V欄 PCT規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 <input type="checkbox"/> 第VI欄 ある種の引用文献 <input type="checkbox"/> 第VII欄 国際出願の不備 <input type="checkbox"/> 第VIII欄 国際出願に対する意見 	
2. 今後の手続き 国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。 この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日から3月又は優先日から2月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。 さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。	

見解書を作成した日 11.06.2015			
名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号		特許庁審査官 (権限のある職員) 葛原 怜士郎 電話番号 03-3581-1101 内線 3351	
		3F	5073

第 I 欄 見解の基礎

1. 言語に関し、この見解書は以下のものに基づき作成した。
 - 出願時の言語による国際出願
 - 出願時の言語から国際調査のための言語である _____ 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文 (PCT規則12.3(a)及び23.1(b))
2. この見解書は、PCT規則 91 の規定により国際調査機関が認めた又は国際調査機関に通知された明らかな誤りの訂正を考慮して作成した (PCT規則 43 の 2.1(b))。
3. この国際出願で開示されたヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、提出された以下の配列表に基づき見解書を作成した。
 - a. 提出手段 紙形式
 電子形式
 - b. 提出時期 出願時の国際出願に含まれていたもの
 この国際出願と共に電子形式により提出されたもの
 出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出されたもの
4. さらに、複数の版の配列表又は配列表の写しを提出した場合、出願後に提出した配列の写し若しくは追加して提出した配列の写しが、出願時に提出した配列と同一である旨又は出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。
5. 補足意見：

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)	請求項	3-5, 6-8, 11	有
	請求項	1-2, 9-10, 12	無
進歩性 (I S)	請求項		有
	請求項	1-12	無
産業上の利用可能性 (I A)	請求項	1-12	有
	請求項		無

2. 文献及び説明

文献1: JP 2-265852 A (中外炉工業株式会社) 1990. 10. 30,
第2頁右上欄第14行-右下欄第20行, 第1-2図, 第4図
(ファミリーなし)

文献2: JP 2010-132531 A (日本電気硝子株式会社) 2010. 06. 17,
段落 0082-0083, 図 12-13
& US 2011/0177325 A1 & WO 2010/038758 A1 & EP 2336050 A1
& TW 201022163 A & KR 10-2011-0081056 A & CN 103754505 A

請求項1-2に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1により、新規性、進歩性を有しない。

文献1には、ワーク（フィルム）をフリーローラ（ガイドロール1）で支持しながら搬送する方法であり、空気供給口7から圧力空気をフリーローラに供給して、フリーローラを回転させるものが記載されている。

また、文献1（第2頁右下欄第4-20行）の記載から、フリーローラが回転している際に圧力空気をフリーローラに供給していることは明らかである。

請求項3-5に係る発明は、文献1により、進歩性を有しない。

（請求項3-4について）

文献1（第2頁右下欄第4-20行）の記載には、ワークの摩擦力に応じて、圧力空気の供給量及びフリーローラの回転数を制御することで、ワークの張力を一定にすることが記載されている。

そして、文献1において、ワークの搬送開始時における摩擦力を考慮して、圧力空気を供給することは、当業者にとって容易である。また、ワークの搬送開始時と搬送開始後の摩擦力の変化に対応するために、搬送開始時に圧力空気の供給量を多くすることも、当業者にとって容易である。

（請求項5について）

文献1には、流体として圧力空気を供給することが記載されている。

（補充欄に続く）

補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V 欄の続き

請求項 6-8 に係る発明は、文献 1 と国際調査報告で引用された文献 2 により、進歩性を有しない。

文献 2 には、ガラスフィルム 2 の両端をガラスロール 1 として巻き取った状態で、ガラスロール 1 から引き出したガラスフィルム 2 を搬送ローラで搬送する、ロール・トゥ・ロール方式での搬送が記載されている。

そして、文献 1 に記載の発明と文献 2 に記載の発明は、フィルムをローラで搬送する作用で共通している。これより、文献 1 に記載のフィルムとして、文献 2 に記載のガラスロール 1 から引き出したガラスフィルム 2 を採用することは、当業者にとって容易である。

請求項 9-10, 12 に係る発明は、文献 1 により、新規性・進歩性を有しない。

文献 1 には、圧力空気を受ける羽根車 5 を備えたものが記載されている。

また、文献 1 に記載の羽根車 5 は、シャフト 4 に対して突出した凸部を備えていることは、明らかである。

請求項 11 に係る発明は、文献 1 により、進歩性を有しない。

文献 1 に記載の凸部を備える羽根車 5 に代えて、凹部を備えたものとすることは、圧力空気を効率的に受ける形状として、当業者が適宜設計し得ることである。